SURE 静岡大学学術リポジトリ
Shizuoka University REpository

平成26年度東海・北陸地区国立大学法人等技術職員合同研修(複合領域コース)参加報告

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2015-11-16 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 水野, 武志 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.14945/00009263

平成 26 年度　東海・北陸地区国立大学法人等
技術職員研修（複合領域コース）参加報告

水野 武志
技術部　共同研究支援部門

1. はじめに

平成 26 年 8 月に開催された東海・北陸地区国立大学法人等技術職員研修（複合領域コース）に参加しましたので報告します。　本研修のテーマが防災であったためか、専門分野が異なる様々な技術職員が参加し、また受講者自身による職務の紹介も有り、様々な情報に触れる機会を持つことが出来ました。

2. 研修の概要

2.1　目的　東海･北陸地区の国立大学法人等に所属する技術職員に対し、防災の最前線における技術情報を示すことにより、幅広い知識を得ることと、関連技術に対する意識を高めること。

2.2　主催　　国立大学協会と東海・北陸地区国立大学法人等の共催

2.3　期間　　平成 26 年 8 月 27 日（水）～平成 26 年 8 月 29 日（金）

2.4　会場　　国立大学法人名古屋工業大学（愛知県名古屋市昭和区御器所町）

2.5　受講資格　東海・北陸地区国立大学法人等に勤務する技術職員で、各機関の長が推薦する者

2.6　受講者数　20 名

2.7　受講者所属機関

自然科学研究機構生理学研究所、自然科学研究機構分子科学研究所、豊橋技術科学大学、静岡大学、福井工業高等専門学校、浜松医科大学、自然科学研究機構核融合科学研究所、名古屋大学、三重大学、福井大学、情報・システム研究機構国立遺伝学研究所、名古屋工業大学（所属機関毎の、参加人数は異なる）

3. 研修の内容とまとめ

3.1　日程と講義題目　次頁の「図１　日程表」を参照

3.2　講義-1　大学の中で技術部が発足するまでの、歴史的な経緯や背景についての説明を受け、現在の技術部の生い立ちについての理解を深めることが出来ました。

3.3　受講者職務紹介　参加受講者の所属している組織の説明と、それぞれの技術職員が担っている職務説明を聞き、技術職員の職務の多様さは、いろいろな可能性を秘めていると感じました。

3.4　講義-2～講義 7　建物の耐震性や、通信インフラ、電気インフラ、地盤により異なる液状化現象や、災害統計の理解の仕方や、緊急地震速報や大学単位での防災対策などの講義を受け、これまでの災害経験から学び、それに対する対策を行っていく必要性を理解することが出来ました。

3.5　施設見学　名古屋市港防災センターにて、起震機による地震の揺れの体験や、伊勢湾台風の高潮災害や、その他の災害についての説明を受け、災害についての認識不足を実感しました。

3.3　意見交換会　様々な機関の技術職員との情報交換を行い有意義な時間を過ごすことが出来ました。

4. 謝辞

本研修は、名古屋工業大学技術部により企画実行されました。　ご多忙の中講義をして頂いた、名古屋工業大学の玉岡次長・井戸田先生・都築先生・前田先生・北野先生、愛知工業大学の小池先生と西日本電信電話会社の中村様、また研修でご尽力頂いた名古屋工業大学の皆様に深く感謝致します。

平成26年度東海・北陸地区国立大学等技術職員合同研修（複合領域）日程表

日　程：平成26年8月27日（水）～8月29日（金）
会　場：名古屋工業大学11号館2階201号室

	第1日目 8月27日（水）	第2日目 8月28日（木）	第3日目 8月29日（金）
9:00	9:00 受付（11号館2階202号室）	9:00 講義-3 「通信インフラにおける災害対策」 西日本電信電話株式会社 東海事業本部 設備部　災害対策室 部門長　中村好宏	9:00 講義-5 「地盤災害の常識を理解して巨大地震に備える」 名古屋工業大学 教授　前田健一
30	9:30 開講式 写真撮影・オリエンテーション		
10:00	10:00 講義-1 「技術部組織に関する課題 －名古屋工業大学技術部運営からみえるもの－」 名古屋工業大学技術部 次長　玉岡悟司		
30		休憩	休憩
11:00		10:40 講義-4 「南海トラフ巨大地震と電力供給について」 名古屋大学 減災連携研究センター エネルギー防災寄附研究部門 准教授　都築充雄	10:40 講義-6 「近年多発する豪雨災害－新記録の統計，推定と予測の違い」 名古屋工業大学 准教授　北野　利一
30			
12:00	昼食	昼食	昼食
13:00	13:00 受講者職務紹介 パワーポイントを用いて職務内容を含めた自己紹介を行う.	13:00 施設見学 本学よりバスで移動 名古屋市港防災センター ・防災体験ツアー （所要：約90分程度） ・特別講座：防災トーク （所要：30～60分程度）	13:00 講義-7 「緊急地震速報を用いた大学防災」 愛知工業大学 建設システム工学専攻 准教授　小池則満
30			
14:00			
30			
15:00	休憩		15:00 閉講式
30	15:15 講義-2 「震災から学ぶ耐震対策」 名古屋工業大学 教授　井戸田　秀樹		
16:00			
30			
17:00	休憩・移動		
30	17:30 意見交換会 （会場　校友会館）		
18:00			

図１　日程表